

計算問題の  
正しい解き方ドリル 6年  
おかわり問題 解答解説

①分母がちがう分数のたし算・ひき算

- ①  $\frac{31}{40}$  ②  $\frac{5}{12}$  ③  $2\frac{37}{42}\left(\frac{121}{42}\right)$  ④  $6\frac{1}{3}\left(\frac{19}{3}\right)$   
 ⑤  $5\frac{7}{24}\left(\frac{127}{24}\right)$  ⑥  $2\frac{2}{3}\left(\frac{8}{3}\right)$  ⑦  $\frac{11}{14}$  ⑧  $\frac{4}{15}$   
 ⑨  $1\frac{38}{45}\left(\frac{83}{45}\right)$  ⑩  $1\frac{7}{12}\left(\frac{19}{12}\right)$

ポイント

・分母がちがうたし算やひき算は、通分してから計算します。  
 ・答えが約分できるときは、約分します。約分するときは、分母と分子の最大公約数でわって、分母をできるだけ小さくしましょう。  
 ・帯分数のたし算やひき算は、整数部分と分数部分に分けてそれぞれ計算すると簡単です。仮分数になおして計算することもできます。

②分数・整数に分数をかける計算

- ①  $2\frac{1}{2}\left(\frac{5}{2}\right)$  ②  $\frac{3}{8}$  ③  $\frac{1}{12}$  ④  $1\frac{1}{2}\left(\frac{3}{2}\right)$   
 ⑤  $\frac{28}{45}$  ⑥  $6\frac{1}{4}\left(\frac{25}{4}\right)$  ⑦  $4\frac{4}{5}\left(\frac{24}{5}\right)$   
 ⑧  $10\frac{1}{2}\left(\frac{21}{2}\right)$  ⑨  $13\frac{3}{4}\left(\frac{55}{4}\right)$  ⑩  $15\frac{3}{5}\left(\frac{78}{5}\right)$

ポイント

①分数に整数をかける計算では、分母はそのままにして、分子に整数をかけます。計算のとちゅうで約分できるときは、約分します。  
 ②③分数を整数でわる計算では、分子はそのままにして、分母に整数をかけます。かけ算のときと同じように計算のとちゅうで約分できるときは、約分するようにしましょう。  
 ④～⑥分数に分数をかける計算では、分母どうし、分子どうしをかけます。帯分数が混じったかけ算では、帯分数を仮分数になおしてから計算します。  
 ⑦～⑩整数に分数をかける計算では、整数を分母が1の分数と考えると、分数に分数をかける計算と同じように計算できます。

③分数・整数を分数でわる計算

- ①  $1\frac{7}{20}\left(\frac{27}{20}\right)$  ②  $\frac{7}{20}$  ③  $\frac{3}{5}$  ④  $3\frac{4}{15}\left(\frac{49}{15}\right)$   
 ⑤  $2\frac{1}{7}\left(\frac{15}{7}\right)$  ⑥  $1\frac{1}{3}\left(\frac{4}{3}\right)$  ⑦  $7\frac{1}{2}\left(\frac{15}{2}\right)$   
 ⑧  $10\frac{1}{2}\left(\frac{21}{2}\right)$  ⑨  $1\frac{2}{7}\left(\frac{9}{7}\right)$  ⑩  $13\frac{1}{5}\left(\frac{66}{5}\right)$

ポイント

①～③分数を分数でわる計算では、わる数の分母と分子を入れかえた数をかけます。分母と分子を入れかえるのを忘れるなど、ミスに気をつけましょう。  
 ④～⑥帯分数が混じったわり算は、帯分数を仮分数になおしてから計算します。  
 ⑦～⑩整数を分母が1の分数と考えると、分数を分数でわる計算と同じように計算できます。

④3つの数の計算、  
分数と小数の計算

- ①  $\frac{19}{24}$  ②  $1\frac{3}{40}\left(\frac{43}{40}\right)$  ③  $\frac{3}{4}$  ④  $1\frac{1}{4}\left(\frac{5}{4}\right)$   
 ⑤  $1\frac{1}{42}\left(\frac{43}{42}\right)$  ⑥  $8\frac{13}{14}\left(\frac{125}{14}\right)$  ⑦  $\frac{13}{18}$   
 ⑧  $\frac{11}{14}$  ⑨  $\frac{13}{15}$  ⑩  $2\frac{2}{3}\left(\frac{8}{3}\right)$

ポイント

①～④左から順に2つの数を計算することもできますが、3つの数を一度に計算すると簡単に計算できます。  
 ⑤～⑧先に( )から計算します。たし算・ひき算とかけ算・わり算の混じった計算は、かけ算・わり算を先に計算します。左から順に計算するミスをしないようにしましょう。  
 ⑨⑩分数と小数の混じった計算では、小数を分数になおしてから計算します。分数は、きちんとした小数になおせないことがあるので、小数を分数になおしましょう。